

第 1 0 石油コンビナート等防災区域

第 10 石油コンビナート等防災区域

1 位置図(H26. 4. 1)



2 県の防災対策

- ア 広島県石油コンビナート等防災本部幹事会の開催（毎年度）
- イ 広島県石油コンビナート等防災計画の修正（毎年度）
- ウ 石油コンビナート等総合防災訓練の実施（隔年）

近年の実施状況は次のとおりである。昭和 44 年の訓練開始以来、平成 26 年は第 23 回である。

平成 26 年 10 月 29 日	福山地区
平成 24 年 10 月 30 日	大竹地区
平成 22 年 11 月 26 日	能美地区
平成 20 年 11 月 21 日	福山地区
平成 18 年 10 月 31 日	大竹地区
平成 16 年 10 月 14 日	江田島地区
平成 14 年 10 月 12 日	福山地区
平成 12 年 10 月 12 日	大竹地区
平成 10 年 10 月 13 日	能美地区
平成 8 年 11 月 8 日	福山地区

平成 6 年 10 月 28 日 大竹地区

平成 4 年 10 月 21 日 江田島地区

エ 防災本部の協議会設置

福山・笠岡地区については岡山県と、また、岩国・大竹地区については山口県と防災本部の協議会を設置し、防災計画の修正及びその実施の推進に当たっている。

3 事業所の防災対策

次の 2 地区に特別防災区域協議会が設置され、活発に活動している。

岩国・大竹地区 昭和 53 年 6 月 1 日設置

福山・笠岡地区 昭和 58 年 10 月 5 日設置 (昭和 63 年 4 月 1 日に「福山地区」から名称変更)

4 広島県の特別防災区域の概要

(平成 26 年 1 月 1 日現在)

区域名	福山・笠岡 (福山地区のみ)	江田島	能美	岩国・大竹 (大竹地区のみ)	計
指定年月日	昭和 62 年 3 月 27 日	昭和 51 年 7 月 9 日	昭和 51 年 7 月 9 日	昭和 51 年 7 月 9 日	—
消防機関名	福山地区消防組合 消防局	江田島市消防本部	江田島市消防本部	大竹市消防本部	3
市町村名	福山市	江田島市	江田島市	大竹市	3
区域面積 (万㎡)	941	8	39	239	1,227
特定事業所	4	1	1	5	11
レイアウト 事業所	・ JFE スチール(株)西日本製鉄所(福山地区) 計 1	—	—	・ 三菱レイヨン(株)大竹事業所 ・ (株)ダイセル大竹工場 ・ 三井化学(株)岩国大竹工場 計 3	4
第 1 種 事業所	・ ヤスハラケミカル(株)福山工場 計 1	・ 伊藤忠エネクス(株)江田島油槽基地 計 1	・ 鹿川ターミナル(株) 計 1	—	3
第 2 種 事業所	・ 日本化薬(株)福山工場 ・ 日石広島ガス LPG ネットワーク(株) 計 2	—	—	・ 日本製紙(株)大竹工場 ・ 大竹明新化学(株) 計 2	4
石油の貯蔵 取 扱 量 (千キロリットル)	170	97	955	160	1,382
高压ガスの 処 理 量 (十立方メートル)	738	—	—	35	773
特別防災区域 協議会の有無	有	無	無	有	—

5 石油コンビナート等事故件数

年	地区名	福山・笠岡 (福山地区のみ)	江田島	能美	岩国・大竹 (大竹地区のみ)	合 計	事 故 種 別			
							火 災	爆 発	漏 洩	その他
昭和 51年	件数	1				1				
	死傷	傷 7				傷 7	1			
昭和 52年	件数				1	1				
	死傷				死 1	死 1			1	
昭和 53年	件数	1			3	4				
	死傷				傷 2	傷 2	4			
昭和 54年	件数	1		2		3				
	死傷						2		1	
昭和 55年	件数	1		1	2	4				
	死傷						2		2	
昭和 56年	件数				1	1				
	死傷								1	
昭和 57年	件数				1	1				
	死傷						1			
昭和 61年	件数	1				1				
	死傷						1			
昭和 62年	件数	1				1				
	死傷						1			
昭和 63年	件数	3				3				
	死傷	傷 9				傷 9		2	1	
平成 元年	件数	1				1				
	死傷						1			
平成 2年	件数	4				4				
	死傷	傷 4				傷 4	1		2	1
平成 3年	件数	1				1				
	死傷								1	
平成 4年	件数				1	1				
	死傷						1			
平成 5年	件数	1				1				
	死傷	死 1				死 1				1
平成 6年	件数				2	2				
	死傷						2			
平成 8年	件数	3			1	4				
	死傷						4			
平成 9年	件数				2	2				
	死傷				傷 1	傷 1	2			
平成 10年	件数	1			2	3				
	死傷	傷 5			傷 1	傷 6	2	1		
平成 11年	件数	2			1	3				
	死傷				傷 2	傷 2	2	1		
平成 12年	件数				1	1				
	死傷						1			
平成 13年	件数			1	1	2				
	死傷							1	1	
平成 14年	件数				1	1				
	死傷								1	
平成 15年	件数	1			2	3				
	死傷								3	
平成 16年	件数	2			4	6				
	死傷						4		2	
平成 17年	件数	6			5	11				
	死傷						6		4	1
平成 18年	件数	3			4	7				
	死傷	傷 2				傷 2	2		5	
平成 19年	件数	2			4	6				
	死傷						2		4	
平成 20年	件数				2	2				
	死傷								1	1

年	地区名	福山・笠岡 (福山地区のみ)	江田島	能美	岩国・大竹 (大竹地区のみ)	合 計	事 故 種 別			
							火 災	爆 発	漏 洩	その他
平成 21年	件数	4		1	1	6	2		4	
	死傷									
平成 22年	件数	1			8	9	5		4	
	死傷									
平成 23年	件数	1		2	1 8	2 1	3		1 6	2
	死傷									
平成 24年	件数	3			1 0	1 3	7	1	5	
	死傷				傷3	傷3				
平成 25年	件数				7		1		6	
	死傷				傷1					
合計	件数	4 5	0	7	8 5	1 3 7	6 0	6	6 5	6
	死傷	死 1 傷 2 7	0	0	死 1 傷 1 0	死 2 傷 3 7				

※ 昭和 58～60 年，平成 7 年は事故なし。

6 最近の事故の状況

平成 16 年から平成 25 年までの最近 10 年間で石油コンビナート等の事故は，88 件発生している。これを事故種別でみると第 1 図のとおり，火災及び漏洩事故がそのほとんどを占めている。

